

第51回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和4年8月21日(日)	試合番号	A13	回戦	準決勝
種別	中学生	会場	函館アリーナ メインアリーナ Aコート		

Aチーム			Bチーム		
氷見市立十三中学校(富山)			東久留米市立西中学校(東京)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
17	6	前半	13	23	
	11	後半	10		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7 m T C			

戦評

女子準決勝東久留米西vs氷見十三は東久留米西のセットプレー、4番サイドシュートからスタート。開始2分氷見十三の2番に警告。東久留米西が7mを獲得し確実に決める。一方氷見十三も4番サイド、6番ポストを使ったプレーですぐさま2点を返す。その後東久留米西はキーパーの的確なスローからの速攻で点を重ねる。足を使ったスピーディーな東久留米西に対し、じっくり球回しをしてセット勝負に持ち込む氷見十三の展開となった。高めのDFでカットを狙い速攻に持ち込む東久留米西の連続得点が続く。3-7と4点差がついた9分で氷見十三が1回目のタイムアウトをとる。11分東久留米西の14番がシュートをキーパーの顔面に当てたとして退場処分。数的優位となった氷見十三。ここで少しでも点数を返したいところだが、東久留米西の鉄壁のDFは強く得点できずに14番が戻る。押され気味の氷見十三だが、6番が警告を誘い7mを獲得。13番が決め確実な1点をものにした。18分5-9で東久留米西がタイムアウトを要求。タイムアウト明けも、少しの間間も見逃さない東久留米西がカットインやキーパーからの速攻で一気に点差を離しにかかる。氷見十三もポストを使ったプレーで応戦するも6-13と7点の差が開き前半が終了。後半は、気持ちを切り替え猛反撃を試みる氷見十三の速攻からの得点でスタート。しかし東久留米西もフォーメーションを使いすぐさま1点を返す。後半も東久留米西の巧みな球運びによる速攻が炸裂する。対する氷見十三も2番が果敢に1対1を仕掛けカットインを狙うも、東久留米西のDFは堅い。8分に東久留米西の4番が退場。これを機に攻め込みたい氷見十三。1番GKの好セーブ、6番のポストシュートで粘るが、東久留米西の勢いを止められない。13分に氷見十三タイムアウト。タイムアウト明け、2番のカットからの速攻でリズムを掴み出す。立て続けに得点を上げ反撃にでる。フォーメーションを使い確実に点を取りに行く。22分高いDFに変更した氷見十三だが、逆をつかれポストシュートを許してしまう。リスタートで仕掛けるも2番が放った渾身の一撃は惜しくもバーに阻まれる。最後まで諦めずゴールに向かった氷見十三だが惜しくもここで敗退となり、冷静かつスピーディーにDFを見極め攻め込む東久留米西の勢いそのままに17-23で東久留米西が決勝の舞台へと勝ち進んだ。

記者名

富森あさ美